

ひぐらし Higurashi

学校法人国際共立学園 学園報

Vol.7

2024.03

© a.saito

CONTENTS

02-03 | 特集・国際共立学園海外研修報告

04-05 | 特集・美翔祭

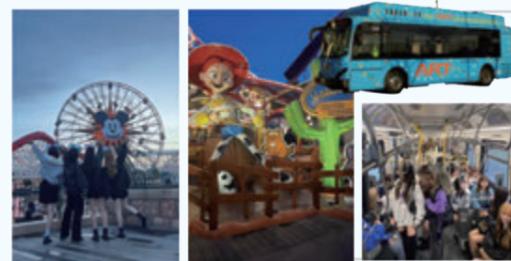
06-07 | 特集・美翔祭実行委員インタビュー
特集・六華祭

08-09 | KOKUSAI NEWS

10-11 | 後援会だより
育友会だより/校友会(KBF)だより

ビューティアーティスト科がアメリカ・ロサンゼルスで研修旅行

国際美容専門学校ビューティアーティスト科(以下、BA科)の1、2年生合計39名がアメリカ・CA州ロサンゼルスにて海外技術研修を実施しました。2024年1月17日(水)から、5泊7日のスケジュールで、ヘア・メイク・ネイル等の技術をエンターテインメントの本場LAハリウッドにて学ぶことができました。海外研修はBA科の2年制が設置された、2019年に一度実施して以来4年ぶりの開催です。コロナ禍によって、研修先である現地の学校や現場に変化がみられただけでなく、円安等の影響を受け、新しい研修先や滞在都市、宿泊施設など、今回の研修は今までとは違いました。



1日乗り放題の巡回バスを使って、ディズニーランド・カリフォルニアアドベンチャーに行ったり、アウトレットや買い物に行くなど充実した1日でした。

自由行動



[写真:サンタモニカにて] [写真:ハリウッドエリアにて]

ロサンゼルスへ海外研修に行ってきました!海外で活躍されているスタイリストさんやネイリストさんのデモストレーションを見学し、新しい技術をたくさん学んできました。また、プロのモデルさんに私たちがヘアメイクをし、自分の担当したモデルさんがウォーキングしてくれた時は、とても感動しました。様々な人種の方に触れて日本人との肌質や髪質の違いを知り、海外研修でしか学べない内容でした。また、ハリウッドの観光スポット巡りやカルフォルニアディズニーにも行くことができました。ロサンゼルス研修に行っただけで良かったと思います!



ビューティアーティスト科 2年 山田 春香さん

【研修スケジュール】

- 成田発 LA到着後観光 (ハリウッドエリア・サンタモニカ)
- 研修① MUD(メイク)
- 研修② Naimies(Nail&メイク)
- 研修③ ヘアメイク(MOTOKO)
- 研修④ IMATS(特殊メイク)
- 自由行動 (ディズニーランド他)
- LA発 成田着

【研修①】

MUD(make up designory)は、ハリウッド映画業界に多くの技術を輩出しているメイク・特殊メイクが学べる学校です。MUDでは、パーフェクトメイクとスモークアイズのデモストを間近で見ることが出来ました。



[写真:MUDでのデモスト]

【研修②】

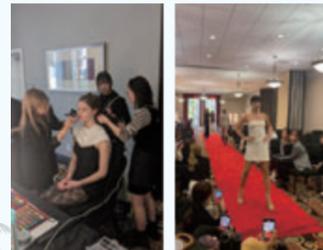
Naimies(美容商材販売店)にてセレブを顧客に持つ、ネイリストによる技術講習とメーカー講師によるメイク展示が行われました。終了後は、全品15%offの為に、多くの学生がショッピングを楽しみました。



[写真:Naimiesでのネイル講習]

【研修③】

メイクアップアーティスト・MOTOKO、ヘアアーティスト・STEVENによる技術展示と現地モデルへの施術を行いました。自分たちが施術したモデルがレッドカーペットを颯爽と歩く姿に感動しました。



[写真:学生の施術の様子] [写真:ランウェイの様子]

【研修④】

IMATS(International make-up artist trade show)にて特殊メイクのトッププロの作品に魅了されました。



[写真:IMATSでの特殊メイクショー]



【MOTOKO】
2021.2022とエミー賞を連続受賞したハリウッドを代表するメイクアップアーティスト。マライア・キャリー、チャンゼイ・アン、ハサウェイ他担当。

海外研修報告

国際共立高等専修学校・製菓衛生師調理師科、パリで研修旅行

製菓衛生師調理師科の記念すべき初の海外研修旅行が、2024年2月6日から2月12日までの7日間のスケジュールで実施されました。研修旅行先はフランス・パリで、食文化や製菓調理の技術を学ぶことを目的で行われました。メインとなる研修は、パリ近郊の豪華な古城でホスピタリティーのプロを養成するマネージメントスクール「エコール・フェリエール」にて実施され、フランスの高度な製菓調理技術を学びました。観光ではオペラ座やルーブル美術館などパリの名所を訪れたり、マルシェ(市場)へ行きフランスの新鮮な食材や地元の特産品などを見てフランスの伝統的な文化に触れ、生徒たちは知識を深めました。

【研修スケジュール】

- 羽田発 パリ着
- パリ市内観光
- 研修 エコール・フェリエール
- パリ市内観光
- 自由行動
- パリ発 羽田着

【エコール・フェリエールにて2日間の研修】



調理厨房にて研修

製菓厨房にて研修

【パリ市内観光の様子】



[写真:エッフェル塔]

[写真:凱旋門]

[写真:ノートルダム大聖堂]

[写真:ルーブル美術館]

[写真:マルシェ(市場)]

理容科・美容科・高等専修美容師科、第47回ヨーロッパ研修旅行

KOKUSAIの海外研修の歴史は長く、昭和50年に全国の理美容学校で初めてヨーロッパ研修旅行が行われました。近年はコロナ禍の影響で実施できておりましたが、「海外研修に行きたい!」という学生の要望も多く、今回4年振りに実施となりました。研修旅行参加者は理容科1・2年生、美容科1・2年生、高等専修美容師科2・3年生の希望者総勢52名で、2024年2月7日から2月21日までそれぞれ7日間、2グループに分かれてイギリス・ロンドン、フランス・パリを訪れました。ロンドン、パリ両都市では世界遺産や観光名所だけでなく、街並みやすれ違う人々、店舗のディスプレイなど、海外の景色すべてが刺激となっている様子でした。また今回特別に、パリに在住するKOKUSAI卒業生の富島さんに観光案内をしていただきました。



[写真左から:ロンドン・タワーブリッジ ロンドン・ビッグベン パリ・セーヌ川でのランチクルーズ ロンドン・大英博物館 パリ・凱旋門]

【SANRIZZ、SASSOON両アカデミーでの研修】

研修はロンドンにあるSASSOON&SANRIZZの両アカデミーで行いました。技術理論から始まり、デモスト見学、その後アカデミー講師の指導の下、現地モデルを実際にシャンプー、カット、セット、おもてなしまでをこなすハードワークでした。日本人とは違う感性に触れながら、モデルの骨格や髪質を考えた技術内容は、学生生徒には衝撃的な体験だったと思います。緊張しながらも講師のアドバイスに耳を傾け、悩みながらも最後まで技術に取り組む時間は、学生生徒たちの今後にとって大変有意義なものとなりました。



[写真:SUNRIZZでの研修]

[写真:SASSOONでの研修]

【研修スケジュール】

- 羽田発 ロンドン着
- ロンドン市内観光
- 研修① SANRIZZ研修
- ロンドン市内自由行動
- 研修② SASSOON研修
- フランス・パリ観光
- ロンドン発 羽田着





美翔祭ヘアショー2023 解放～Liberation～

令和5年11月26日(日)、27日(月)に美翔祭2023を開催いたしました。
今回のテーマは「Liberation～解放～」。
様々な制限の中、自由のない時間が長く続き多くの考えや変化があるにもかかわらず、それを表現できる場が与えられませんでした。
抑圧、差別、旧態依然のシステム、すべてからの「解放」。
そして、表現することのできなかつた発想、技術、想いの「解放」。
確かな再起動のための「解放」をテーマに掲げ表現いたしました。
本年度は実行委員ステージや2科合同ステージなど今までにない構成に挑戦しました。



美翔祭ヘアショーのダイジェストは
上記QRコードよりご覧いただけます。





実行委員長
上原 心さん

美翔祭担当教員
倉留 康太先生

実行副委員長
佐藤 亜沙美さん

美翔祭ヘアショーを終えて

編集部 今年度の美翔祭ヘアショーでは、どんなことを伝えたかったのですか？

上原さん これまでの美翔祭は大人の力を借りていたものを、今年は自分たちの力で進めていきました。入学時から常に付き纏っていたコロナがようやく緩和されて、ショーのコンセプトでもある『解放』に絡めて、学生たちの溜まっていた想いを表現するいい機会になったと思います。

編集部 今年度のメインテーマである『解放』にはどのような想いが込められているのですか？

佐藤さん ヘアショーを作り上げていく中で、各科それぞれが想う何かからの『解放』を表現して作っていったのですが、全体のまとめ役として考えていたのは、「学生」という立場からの『解放』です。いつまでも「学生」ではいけない、世間から「学生」扱いされることからの『解放』というのを意識して創っていきました。

編集部 今年度のヘアショーは学生が中心になって作り上げたということですが、なぜそうにしていたのですか？

倉留先生 コロナ禍が明けて、世の中が大きく変わってきたこのタイミングで、学生中心で作り上げるこれまでにない形に変えていきたいと思いました。実際に信じて任せてみたら、期待以上の成果が出ました。

編集部 準備から本番まで、それぞれ皆さんの立場から大変だったことはありますか？

上原さん 大変なことばかりでしたよね(笑)。各学科の大人数に対して、実行委員側の意図を正確に伝えるための連絡が、最初から最後まで難しかったです。誰かに任せきりにするのではなく必ず自分が確認をするようにして解消しました。

佐藤さん 私は運営側と出演者側の間に立って中立を保つのが大変でした。両方の意見を聞きながら取捨選択しなければいけないこともありましたが…。なんとか中立を保つために、どちらに偏ることなく運営側にも出演者にも同じ時間、同じ熱量で接することを常に意識していました。

倉留先生 準備を進めていく中で、取り組みのスピードが遅かったり、クオリティが上がらなかつたりした時にこちらが口を出せば早いんですが、あえて我慢してやらせていったことが大変でしたね(笑)

編集部 今年度の美翔祭ヘアショーで、「ここはうまくいった!」ということをお聞かせください。

上原さん 実行委員長としてヘアショーをまとめる中で、ストーリーに一貫性を持たせることができ技術者もモデルも熱量を持って取り組めたことで、ショーのクオリティは満足のいくものになりました。

倉留先生 今回のヘアショーは演出を技術に寄せたのですが、そこがうまくいったと思います。それと意識したのが、ショーの中で各科それぞれの特徴が出たのがすごく良かったです。

編集部 逆に「ここはもっとこうすればよかった」ということはありましたか？

倉留先生 先ほど言った通り演出を技術に寄せた分、ショー自体に間延び感が出てしまったところが反省点ですね。

上原さん 準備をしていく中で、全体的にレスポンスが悪かったことですね。そのせいで提出物の期限などが守れず、準備が後手後手になってしまいました。実行委員長としてもっと伝達手段などを工夫できたら良かったと思いました。

佐藤さん 私が感じたのは、せっかく各科のクオリティが高いのに、ショーの中での各科同士の繋げ方がもう少し良くて、もっとヘアショーとしての完成度が高くなったのではないかと思います。

編集部 今回の経験がこれから先にどのように活きますか？

上原さん これまでの経験でも人前に出る機会が多かった方だと思いますが、今回の実行委員長という立場をやらせてもらって、人前に立つということに対してさらに強くなったと思います(笑)。接客業はコミュニケーションが大事だと思うので、今回の経験を活かしていきたいです。

佐藤さん 私もこれまでに中でまとめ役をやる機会が多かったのですが、まとめ役をやるためには広い視野で物事を見て状況判断してはいけないので、そういう力は今後就職した後のサロネットワークで活きるのではないかと思います。

編集部 倉留先生から見たお二人の評価は？

倉留先生 上原さんは物怖じしない性格で、関係者の方にも真剣さが伝わって情熱が伝染していくところは強みだと思います。一方で、走り出すと前しか見れなくなるので(笑)そこをしっかりとサポートしてくれていたのが佐藤さんですね。倫理観をしっかりと持っているのが、その場その場で冷静に適切な判断をしてくれるところが本当に助かりました。

編集部 最後に、来年の後輩たちに何かメッセージをお願いします。

佐藤さん 今回は運営側としてヘアショーに携わり、大変なことや辛いことがたくさんありましたがそれを「楽しい」に変える力が身についたんじゃないかと思っています。社会人になったりなかなかこういう経験はできなくなると思うので、ぜひ楽しんでほしいです。

上原さん うーん、変なプライドを持たない方がいいと思います(笑)。美容科だからとか理容科だからとかそういう垣根を超えて、色々な意見を柔軟に取り入れ、全員で一つのヘアショーを創り上げていくことが大事だと思います。そうすれば絶対にいいヘアショーを創り上げることができると思います!



【写真:美容師科2年生】



【写真左:飾り巻き寿司体験 写真右:レストラン】



【写真:美容師科1年生】



【写真左:レストラン仕込み 写真右:製菓販売】



【写真:受付の様子】



【写真左上:販売した製菓 写真右:製菓仕込み】

今年度、国際共立学園高等専修学校として初めて単独での学園祭を、2023年9月16・17日の2日間に渡り開催いたしました。学園祭を実施するにあたり、まず初めに学園祭の名称を募集することからスタートしました。両科・各クラスから様々な案が出る中、最終的に生徒・職員の投票で決定した学園祭の名称は「六華祭(りっかさい)」となりました。この名称には高等専修の6つのクラスが今まで学んできた知識・技術を出し合い結晶させて、お客様に喜んでほしいという想いが込められております。その後六華祭としてお客様に何を提供できるのか、各クラスでミーティングや技術練習を行いながら当日まで熱心に準備をすすめました。各科模擬店として、美容師科1年生はマッサージ・ヘアアレンジ、美容師2年生はシャンプー・スタイリング・ネイル、美容師3年生は美容技術体験ブースを実施。製菓衛生師調理師科では3学年合同で調理体験、製菓販売、フードコート、カジュアルレストランの運営を実施しました。お客様はブースの混雑状況をみながら、校舎内の各イベントを楽しんでいる様子でした。特に製菓販売においては多くの商品を購入されていくお客様が多く、大変賑わっておりました。2日間とも大盛況で約800名の来場者があり、地域の方、在校生ご家族、ご友人、中学生と多くの方が喜んでいただける学園祭となりました。次年度はよりグレードアップし、六華祭の歴史を積み重ねていけるようにしていきます。



学園祭を終えて

学園祭実行委員長
美容師科3年 吉田 倭太さん
(写真左)

準備中も開催中も校舎の中を1階から5階まで行き来して、隅々まで目を通すところが多くて大変でした。校内アナウンスなどしたあとに先生方や友達に「お疲れ様!」や「良かったよ」と言われ、次も頑張ろうと前向きな気持ちになりました。また多くの方々と話をしたり、お客様にも「ありがとう」と声をかけてもらったので、楽しく取り組みました。来場者の皆さんが楽しんでもらえて、来年も来ていただけたら光栄です。来年の実行委員長もいろいろと大変なことがあると思いますが、やりがいのある役割なので頑張ってください!最後に、在校生をはじめ、来校していただいたお客様、保護者、先生方に支えられたことで、2日間やり遂げることができました。ありがとうございました。



【写真:美容師科3年生】

学生技術大会東京地区予選に出場! (国際理容美容専門学校/国際共立学園高等専修学校)

2023年9月15日(金)、墨田区総合体育館で開催された学生技術大会東京地区予選に、本学園から40名の選手が参加しました。まつ毛エクステンション部門でビューティアーティスト科の大坂屋未羽さんが、全国大会へ進出。10月31日の全国大会では残念ながら入賞は逃しましたが、とても素晴らしい挑戦でした。学生技術大会は終わりましたが、選手たちの得られた経験はかけがえのないものとなりました。本校では、これからも学生生徒たちの夢の実現に向けて全力でサポートしていきます。

[写真:大会の様子]



通信課程卒業式・入学式(国際理容美容専門学校)

2023年9月5日(火)に通信課程の卒業式が行われ、理容科・美容科の20期生と美容修得者コース・理容修得者コースの22期生が参列しました。また、2023年10月17日(火)には通信課程の入学式が行われ、理容科・美容科の23期生が参列しました。卒業式と入学式では、たくさんのご来賓からお言葉をいただき、盛大な式典となりました。国際理容美容専門学校では、通信課程でも昼間課程と同様に高い教育水準を提供し、理美容業界に貢献する人材を育成しています。

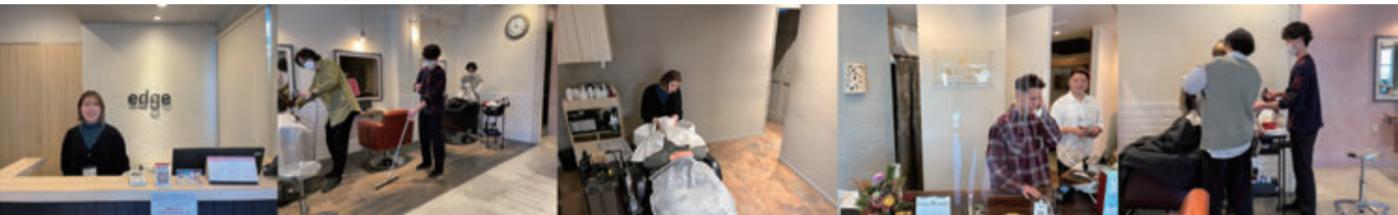


[写真:左・中/卒業式の様子 右/入学式の様子]



実務実習報告!(国際理容美容専門学校)

2024年1月24日(水)から2月4日(日)までの期間で、理容科1年生と美容科1年生対象の実務実習を実施しました。今回はサロンワークの基本的な業務体験に加えて、本校では入社後即戦力となる人材を育成するための新たな取り組みとして、理美容行為の実習も実施させていただきました。ご協力いただきました後援会サロン様には改めて感謝申し上げます。
※理美容行為は厚生労働省発行「理美容師養成施設の教科科目」に記載があります「基準の第1必修科目 8美容実習」の内容を基に実施しております。



[写真:実習の様子]

国際共立学園として地域社会に貢献 (国際理容美容専門学校/国際共立学園高等専修学校)

国際共立学園では、毎年CSR活動を実施し地域社会に貢献しています。2023年度には、3つのイベントが開催されました。国際共立学園は、これらのイベントを通じて、地域社会への貢献と学生たちの社会参加を促進しています。

【2023あらかわ遊園世界ポリオデー(2023年10月15日(日)/あらかわ遊園)】

このイベントは、ポリオ根絶への取り組みの一環として寄付金を募ることを目的としています。国際理容美容専門学校と国際共立学園高等専門学校で共同出店し、ヘアアレンジ体験、ボディペイント体験、クッキー販売を行いました。

【青空こどもまつり(2023年11月3日(金)/日暮里南公園)】

こちらは子どもたちが楽しめるイベントが盛りだくさんのイベントです。国際理容美容専門学校の在校生が参加し、ヘアアレンジやハンドマッサージを行いました。

【生涯学習フェスティバル(2023年11月19日(日)/荒川区立生涯学習センター)】

このイベントは、地域や人々をつなぐことを目的としています。国際理容美容専門学校と国際共立学園高等専門学校の両校で参加し、ヘッドスパマッサージ、ヘアアレンジ、焼き菓子販売を実施しました。



[写真:各イベントの様子]

実務実習(インターンシップ)実施(国際共立学園高等専修学校)

高等専修学校では、業界で求められる技術・知識を学び、プロとしての職業観を身に付ける為に、在学三年間で数回の実務実習を行っています。今回、製菓衛生師・調理師科2年生は夏休み期間中、美容師科3年生は夏休み前、美容師科2年生は10月と、自分たちの将来を考える重要な時期に実施いたしました。ホテル・レストラン・パティスリー・美容サロンと学ぶ場所は様々ですが、普段の授業とは違う緊張感あるリアルな現場で多くのことを学んできました。製菓衛生師調理師科2年の生徒は、ホテルでの現場実習を通して自分に足りないことがわかり、今後も積極的に様々なことを学んでいきたいと語っていました。また生徒を受け入れてくれたホテルのスタッフ様からは、「返事・挨拶がよく、緊張した職場で明るく振舞っていた。今後の成長が楽しみです。」とお褒めの言葉もいただきました。実習終了後には各クラスに戻って実務実習報告会を行い、学んだことや今後について情報を共有し、就職への意識を高めることができました。



[写真:各科実習の様子]

第39回調理師養成施設調理技術コンクール(グルメピック)東京予選出場! (国際共立学園高等専修学校)

製菓衛生師・調理師科の3年生・成田ジェイソン慈良さんが初の技術コンクール出場を果たしました。このコンクールはグルメピックと呼ばれ、全国の調理師養成施設の卒業見込み者を対象とし、日本・西洋・中国料理の各部門に分かれて調理技術を競う大会です。学んだ基礎的かつ実践的な技術を評価され、地区予選から始まり全国大会まで行われます。また成績優秀者には、後援省庁の大臣賞・長官賞をはじめとする各賞が贈られる大変大きなコンクールとして有名です。校内予選を勝ち抜いた成田さんは、KOKUSAIの代表として2023年10月21日(土)にグルメピック東京予選に臨みました。上位3名までが全国大会へ進める中、結果は惜しくも5位。残念ながら全国大会へのキップは掴むことができませんでしたが、自分より年上である専門課程の他校選手に負けずとも劣らずの立派な成績を残せました。この経験を後輩たちに引き継ぎ、次年度の更なる活躍を期待したいです。



[写真:練習の様子]

クリスマス販売を実施(国際共立学園高等専修学校)

毎年恒例となっている製菓衛生師・調理師科の生徒達によるクリスマス商品販売を今年も実施いたしました。年々商品のクオリティーと販売数が上がり、大好評のクリスマス販売。3学年が各チームに分かれ、原価計算、メニューなど教員にアドバイスをいただきながら試作・試食を繰り返し、お客様に喜んでもらえるケーキ、料理を仕上げていきました。3年生はリーダーとして後輩に指示を出し、期限に間に合うよう商品を作り上げていく様子は、忙しさの中にも活気があり、まるで調理・製菓の店舗のような雰囲気でした。今回は本学園在校生のご家族から、料理で計3品、ケーキで計4品の注文を受け付けたところ、料理合計342個、ケーキ合計300台のオーダーが入り、販売日にはたくさんのご家族が喜んで商品を持ち帰る姿を見て、嬉しそうにしている生徒たちの様子が印象的でした。

[写真:調理の様子と販売した料理]



校内スポーツ大会を開催(国際共立学園高等専修学校)

2023年10月17日(火)に北区立赤羽体育館にて、国際共立学園高等専修学校として初めてのスポーツ大会が行われました。今回は生徒実行委員が中心となり、プログラムや競技ルール、役割分担まですべての大会運営を取りまとめで、生徒たちで作上げる楽しい行事となりました。学科や学年を超えてコミュニケーションを取り合い、協力して準備等を行う姿からは、行事を成功させたい思いが伝わってきました。種目は、バレーボール、借り物競争、フットサル、リレーと様々な競技を学年対抗で実施され、映えある初代優勝学年は2学年となり、両科の2年生はハイタッチをしながら大いに喜んでいました。また、応援団15名の保護者様が会場まで足を運んで大会を観覧され、ご子息ご息女の様子をみて盛り上がりしていました。普段の学校生活とは違うさわやかな笑顔が多く溢れ、大きな歓声に包まれる思い出に残る大会となりました。



[写真:スポーツ大会の様子]

後援会だより

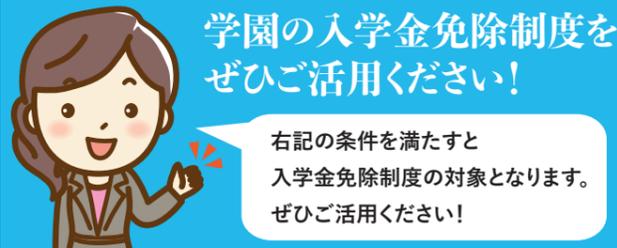


学校法人国際共立学園 後援会 新春賀詞交歓会

新春賀詞交歓会を開催

2024年1月9日、ホテルニューオータニ(芙蓉の間)において、学校法人国際共立学園後援会主催新春賀詞交歓会が開催されました。例年の開催場所である鳳凰の間よりも大きな会場に、多くのご来賓、各種商社、会員総勢200名を超える皆様にご参加いただきました。

本年は元旦より、胸を痛めるような出来事があり長谷川雅一後援会会長を始め、和田美義理事長、ご来賓のご挨拶では被災された皆様へのお悔やみとお見舞いの言葉が述べられました。同時に、業界・学校として今年の干支である辰(龍)が天へ昇るように、業としての力を発揮していきたいと抱負を述べました。会の始まりと途中に、それらを象徴するかのよう、バイオリンの調べに合わせて、書道家による干支をイメージした「龍」と商売繁盛を願って「タカラブネ」の2文字を大きなキャンパスに書くパフォーマンスを見せて頂きました。最後に、ご参会の皆様に対して、国際共立学園高等専修学校製菓衛生師・調理師科による焼き菓子のアソートと学園オリジナルの除菌消臭ミストが手渡され、盛会のうちに終了いたしました。書いていただいた「書」は国際理容美容専門学校の校舎に掲示しています。



学園の入学免除制度をぜひご活用ください!

右記の条件を満たすと
入学免除制度の対象となります。
ぜひご活用ください!

免除制度	同窓会(KBF)会員血縁者	後援会会員紹介者
対象学科	通信課程を除く全学科	通信課程を除く全学科
条件	卒業生の三親等以内の血縁者 及び卒業生の配偶者	本学園後援会会員の紹介者
免除額	10万円(全額)	5万円(1/2)

※ 詳細は学園事務局までお問い合わせください。TEL03-3803-6696

国際理容美容専門学校 育友会だより

授業見学会・懇談会を開催

2023年10月28日(土)に育友会主催の授業見学会&懇談会を開催し、各科合計26名の保護者様がご参加いただきました。今回は授業見学会の前に業界講話として、理容業界から育友会の役員で国際理容協会副理事長の松村重夫氏、美容・エステ業界からは後援会副会長の向井理紗氏に登壇いただき、業界の現状や将来性等についてお話をさせていただきました。参加者からは「子供の就職先である業界の事知ることが出来て良かった。」とお声が聞け、その後行われた授業見学会では「授業の雰囲気を始めて感じる事ができました」等の感想が上がりました。見学会後は希望者のみ、就職活動や学校生活について担任と面談を行いました。なお、令和6年度の定例総会は、2024年5月14日(火)に開催いたします。



写真:担任との面談の様子

インフルエンザ予防接種費用助成

提携産業医による、インフルエンザ予防接種に対する助成を行いました。なおインフルエンザ予防接種の実施人数は、学校での接種者78名、個人接種者16名、計94名(職員含む)でございます。

国際共立学園高等専修学校 育友会だより

授業参観を開催

2023年6月に初開催した授業参観では、保護者から「成長した姿が見れた!」や「家にいるときは目つきが違う!」など生徒が真剣に取り組む姿勢がとても好評でした。2023年10月14日(土)に第二回目が開催され、今回は育友会役員の皆様にご協力いただき、受付案内・校内誘導をしていただきました。当日は約60組の家族が参加され、実習・学科・ビジネスマインドと各科各クラスそれぞれ特徴のある授業をご参観いただきました。授業見学会を通して保護者の皆様には学校へのご理解と職業へのご理解をいただき、夢に向かって努力を積み重ねる生徒の様子をお届けすることができました。



[写真:授業見学の様子]

インフルエンザ予防接種費用助成

提携産業医による、インフルエンザ予防接種に対する助成を行いました(実績28名)。

校友会(KBF)だより

KBFセミナーを開催

モデルウォーキングセミナー

2023年10月24日(火)に、デューク更家公認ウォーキングインストラクターのTOMO講師をお招きし、美翔祭へアショーのステージモデルを対象にウォーキングセミナーを開催いたしました。モデルを務める学生達はTOMOさんからエクササイズや正しい姿勢を学び、見違えるほど美しい姿勢で歩けるようになり、美翔祭へアショーに向けて大変有意義な時間になりました。



[写真:ウォーキングセミナーの様子]

kayaki講師メイクアップセミナー

2023年12月19日(火)に新館8Fにて、メイクアップアーティストのSusumu Kayaki講師をお招きし、メイクアップのセミナーを行いました。今回は内容を二部制にし、第一部ではクリエイティブメイクデモンストレーションで技術解説を行いながら2名のモデルを華やかに仕上げていきました。サプライズで行われた、モデルのSAYUさんによるバイオリン演奏に、73名の受講生は素敵な音色と華麗なテクニックにきづけになっていました。第二部では限定25名の学生が参加し、普段使用しているメイク道具でのセルフメイクをKayaki講師に指導していただきました。kayaki講師から、直接プロのアドバイスやワンポイントメイクをしてもらうことで、いつもの自分がさらに輝いていることに驚きつつ、黙々と鏡に向き合い、仕上げていく姿が印象的でした。



[写真:メイクアップセミナーの様子]

KOKUSAI川柳 応募作品発表

理美容業または理美容学校生活の風刺を詠む「KOKUSAI川柳」。ご応募のあった多数の作品の中から編集部が厳選したものを掲載いたします(公開名はペンネームです)。

- 金賞 国際で 過ごした日々は 宝物 (こくーんさん/在校生)
- 銀賞 スキンケア きみのためかな がんばれる (もちたろうさん/在校生)
- 銅賞 会話中 出て来ぬ名前 ほらアレよ (猫のふわふわしっぽさん/後援会関係者)
- 佳作 部屋の中 ウィッグだらけで 気味悪い (みすたーこくさいさん/在校生)

次号でも作品を発表する予定です。引き続き「KOKUSAI川柳」は募集中ですので、下記のQRコードより奮ってご応募ください。





国際
理容美容
専門学校
公式HP



国際
理容美容
専門学校
Instagram



国際共立
学園高等
専修学校
公式HP



国際共立
学園高等
専修学校
Instagram



国際共立学園
校友会KBF
公式HP



国際共立学園
校友会KBF
公式LINE



住所変更申請は
こちらから



ひぐらし定期発送ご希望
の方はこちらから

学校法人国際共立学園 学園報 ひぐらし
発行所:学校法人 国際共立学園
発行責任者:和田 美義
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-17-12
TEL : 03-3803-6696(代表)
協賛:国際共立学園後援会・育友会・校友会(KBF)
編集担当:KBFひぐらし編集部



学園報ひぐらしに対するご意見・ご感想などは
左記QRコードの「ご意見受付フォーム」より
お願い致します。